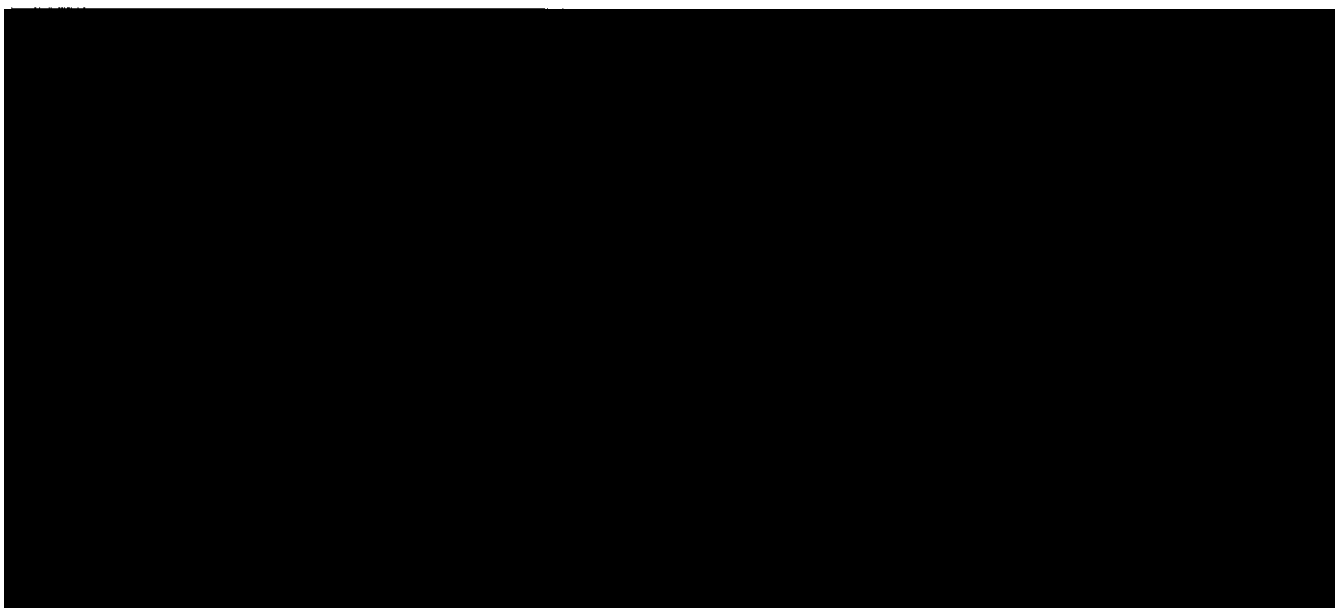


東京大学での所属学部/研究科・学年(プログラム開始時): 工学部電子情報工学科3年

参加プログラム: 全学交換留学 派遣先大学: オーストラリア国立大学

卒業・修了後の就職(希望)先: 1.研究職 2.専門職(医師・法曹・会計士等) 3.公務員 4.非営利団体  
5.民間企業(業界: ) 6.起業 7.その他( )

1



|  |
|--|
| <p><b>派遣先大学の概要</b><br/>オーストラリア国立大学は首都キャンベラに位置しており、オーストラリアで一番高い教育水準を誇っています。</p>   |
| <p><b>留学した動機</b><br/>将来的には、海外で活躍したいと思っているので、今のうちから留学を通して世界的な視点を持つと思ったからです。</p>   |
| <p><b>留学の時期など</b><br/>①留学前の本学での修学状況: 西暦[2014]年 学部[ 3 ]年の[ 夏 ]学期まで履修<br/>②留学中の学籍: 留学<br/>③留学期間: 2014年 7月 ~ 2014年 11月 学部[ 3 ]年時に出発<br/>④留学後の授業履修: 西暦[ 2015 ]年 学部[ 3 ]年の[冬]学期から履修開始<br/>⑤就職活動の時期: 院に行く予定です<br/>⑥本学での単位数: 留学前の取得単位[44.5]単位 留学先で取得し、本学で単位認定申請を行う単位[ 0 ]単位<br/>留学後の取得(予定)単位[ 44.5 ]単位<br/>⑦入学・卒業/修了(予定)時期: 西暦[ 2012 ]年 [ 4 ]月入学 西暦[ 2017 ]年 [3]月卒業/修了<br/>⑧本学入学から卒業/修了までの期間: [ 5 ]年[ ]ヶ月間<br/>⑨留学時期を決めた理由:<br/>留学が出来るのは3年からで、4年からは研究があるので、3年からにしました。</p> |
| <p><b>留学の準備</b><br/>①留学先大学への入学手続き(手続きにあたってのアドバイスなど)<br/>書類がたくさんあるので、入念に読んでください。分からないところは一緒に留学に行く人に聞いて、助け合うと良いです。<br/>②ビザの手続き(ビザの種類、申請先、手続きに要した時間、ビザ申請にあたってのアドバイスなど)<br/>手続きが煩雑で分かりにくいので、分からないところは留学先大学に問い合わせをした方が良いでしょう。<br/>③医療関係の準備(出発前の健康診断、常備薬、予防接種等)</p>  |

健康診断は時間が限られているので、早めに予定をたてた方が良いでしょう。

④保険関係の準備(加入した海外旅行傷害保険・留学保険等)

AIS

⑤留学にあたって東京大学の所属学部・研究科で行った手続きなど(履修・単位・試験・論文提出等に関して)試験の期間と留学の期間が重なっていたので、早めに先生のところに救済措置を聞いて回りました。ほとんどの先生は優しいので、代替措置を考えてもらえます。

⑥語学関係の準備(出発前の英語レベル・語学学習等)

TOEFL の勉強をただけです。

⑦日本から持参した方がよいもの、その他出発前にやっておくべきこと・アドバイスなど英語に慣れておくことです。

学習・研究について

①履修した授業科目のリスト(授業を履修した場合)

※そのうち、帰国後東京大学で単位認定の申請を行ったものに●をつけてください。

Relational Databases, Business Information Systems, Art and Interaction in New Media, Introduction to Software Engineering.

②留学中の学習・研究の概要(授業・予習・復習のスタイル、印象に残っている授業等)

授業の録音をよく聞いていました。

③1学期あたりの履修科目・単位数、週あたりの学習・研究時間(授業時間・授業以外の学習時間)など

科目:4 単位:6 units 学習時間 20 - 30 時間

④学習・研究面でのアドバイス

⑤語学面での苦勞・アドバイス等

最初の数ヶ月は本当に英語が出来なくて苦勞しましたが、慣れるまで辛抱して勉強をしてください。

生活について

①宿泊先(種類(寮・ホームステイ・ルームシェア等)、家賃、宿舎の様子、見つけた方法など)

大学寮

②生活環境(気候、大学周辺の様子、交通機関、食事、お金の管理方法(海外送金・クレジットカード)など)

食事は全て出たので、心配はありませんでした。クレジットカードは必須です。

③危機管理関係(留学先の治安、医療機関の事情、心身の健康管理で気をつけた点など)

特になし。

④留学に要した費用について(航空賃、授業料、教科書代、家賃、食費、交通費、娯楽費などの概算)

・毎月の生活費とその内訳

16万円 寮費

・留学に要した費用総額とその内訳

20万(航空券 10万, 保険 2万 買い物3)

⑤奨学金(受給していた場合は、支給機関・支給額・見つけた方法など)

東大の短期留学の奨学金 月 7万円

⑥学習・研究以外の活動(スポーツ・文化活動、ボランティア・インターン、週末や長期休暇の過ごし方など)

寮のスポーツクラブに所属していました。友達が簡単に出来るので、ぜひ何かしらやった方が良いでしょう。

派遣先大学の環境について

①留学生へのサポート体制(語学面・学習面・生活面・精神面でのサポート等)

たくさんの留学生がいたので、オリエンテーションや説明会などが充実していました。

②大学の設備(図書館・スポーツ施設・食堂・PC環境等)

図書館は夜中まで開いているところがあったので、勉強には最適でした。

留学と就職活動について

①(就職活動を既に行った場合)留学が就職活動に与えた影響、メリット・デメリットなど分かりません

②(今後就職活動を行う場合)留学が就職に対する考え方に与えた影響  
海外で就職をすることも選択肢に入りました。

③留学中の就職活動への対策など(もしあれば)  
特になし

④就職が決まっている場合は、差し支えない範囲で就職先をお知らせください

1.研究職 2.専門職(法曹・医師・会計士等)(職名: ) 3.公的機関(機関名: )

4.非営利団体(団体名又は分野: ) 5.民間企業(企業名又は業界: )

6.起業(分野: ) 7.その他( )

留学を振り返って

①留学の意義、留学を通じて成長したこと、その他留学を通じての所感  
いろんな文化、考え方があるので、もっと寛容に、おおらかになり、他の文化を吸収できました。

②留学後の予定  
クイーンズランド大学に一学期間留学予定です。

③今後留学を考えている学生へのメッセージ・アドバイス  
絶対後悔はしないので、ぜひ一歩踏み出して下さい。

その他

①準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト・出版物  
特になし

②その他東京大学のホームページ・出版物等に掲載してよい留学中の写真があれば添付してください。